

1:24 Scale Paper Craft

走る! EPSON HSV 組み立て説明 1

用意するもの

- はさみ ● カッターナイフ ● 定規 ● ピンセット ● 工作用マット
- のり(合成ゴム系接着剤/木工用接着剤) ● セロテープ ● ホッチキス
- 折リスジを付けるための道具(鉄筆や、インクの切れたボールペン)
- 丸みを付けるための円柱棒(編み棒や鉛筆)
- 紙の切り口着色用塗料(アクリル絵の具や、サインペンなど)
- 輪ゴム(サイズNo.16 x 3本) ● つまようじ ● 絵筆または布
- 裁縫用糸(2mほど) など

作り方

1. パーツを切り取り線に沿って切り離します。組み立て説明 5~6 のパーツリストを参考に切る線や折り目などを確認してください。  
※パーツのカット面(紙の断面)は組み立て前に同色の絵の具やサインペンで、あらかじめ着色しておくとう仕上がりが美しくなります。

2. -----山折り、-----谷折りの線に沿って折り目をつけます。  
鉄筆やインクの切れたボールペンなど、先のとがったものでスジをつけておくときれいに折れます。印刷面にキズを付けたくないときは紙の裏からスジを付けます。  
※折るところはしっかり折るのがポイントです。
3. アール(丸み)をつける場所は、丸めたい部分の上に定規をあて、紙の端を持ち上げながら、定規をずらしてカールさせる方法と、円柱状のものを芯にして、巻きつけながらしごく方法などがあります。図の ≡≡≡ がアールをつけるところです。
4. 接着する前に、組み立て図や完成写真をよく見て、どんな形になるのか仮組みをしてみます。同時にアールの付き具合も確認しましょう。
5. 接着剤は紙のへら(紙の余白を利用してへらを作る)や、つまようじなどを使ってうすくぬるときれいに仕上がります。  
完成写真や組み立て図をよく見て、必ず、■の番号順に接着してください。  
※基本的にパーツ番号の1から順に2, 3, 4...と組み立てていくのが約束です。図中の ■ は紙の裏側を表しています。  
パーツNo.後ろの L/Rは運転席から見て L は左側, R は右側を表しています。  
※カッターナイフを使用する際は指など切らないよう充分ご注意ください。

※このペーパークラフトの作り方はホームページ内で写真付きで解説しています、参考にしてくださいね。

**1** 折るところはしっかり折るのがポイントです。十分なアールを付けてから必ず、■の番号順に組み立てます。

山折りするぐらい強めにアールを付けます。

左右の位置を決めてから中心を示す線を合わせます。

右側(4R)も同様に接着します。

**2**

左右の位置を決めてから中心を示す線を合わせます。

十分なアールを付けてから必ず、■の番号順に組み立てます。

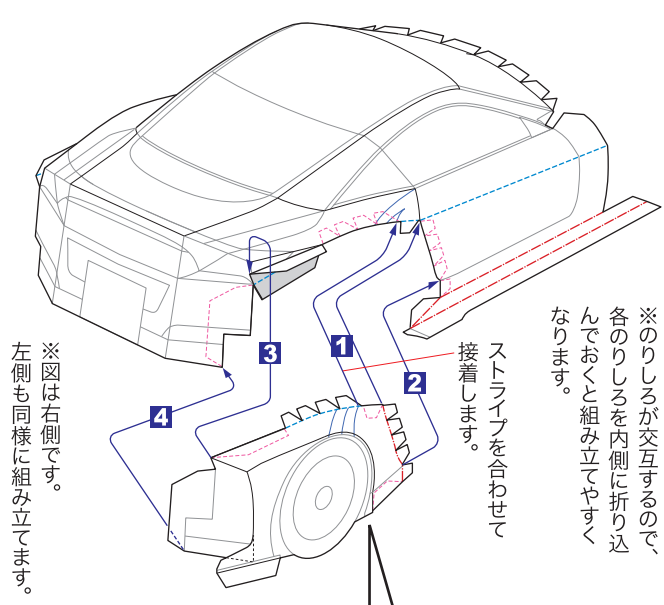
両端を正確に合わせて接着します。右側も同様です。

先に中心を示す線を合わせます。

パーツ5のエッジに合わせて接着します。

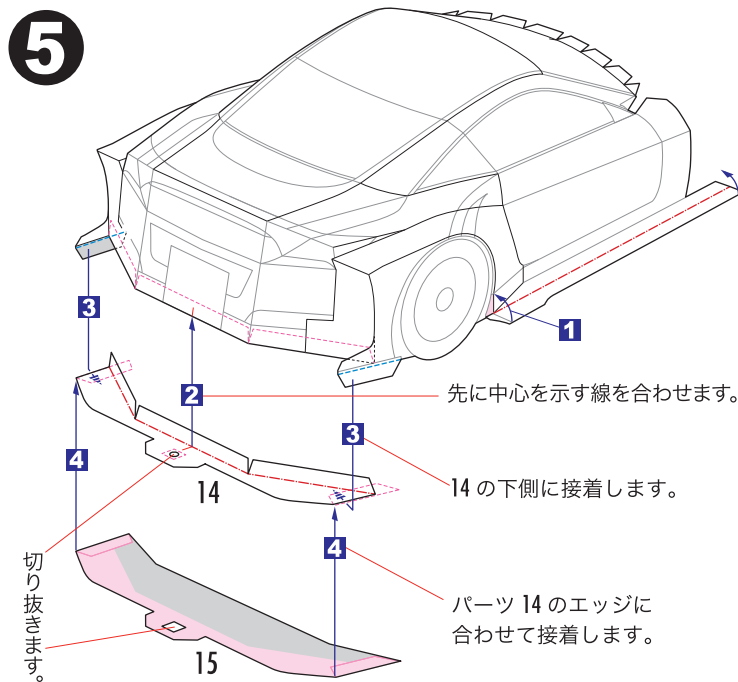
**3** 1を貼り合わせたら、片側ずついねいに組み立てていきます。※のりしろが交互するので、各のりしろを内側に折り込んでおくこと組み立てやすくなります。

谷折り線に沿ってのりしろ同士を貼り合わせます。左側も同様です。

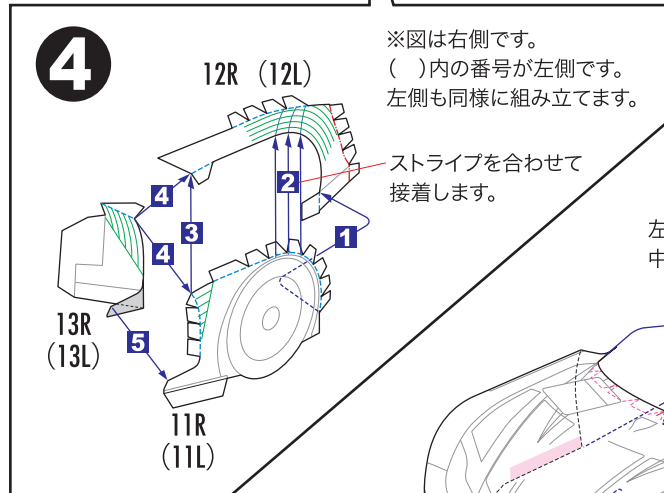


※図は右側です。  
左側も同様に組み立てます。

※のりしろが交互するので、  
各のりしろを内側に折り込  
んでおくと組み立てやすく  
なります。  
ストライプを合わせて  
接着します。

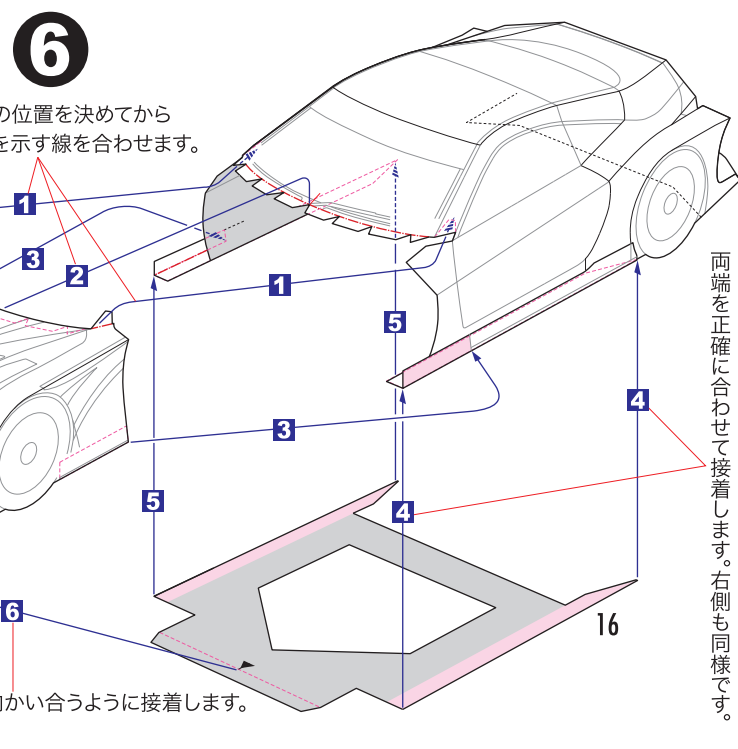


5  
先に中心を示す線を合わせます。  
14の下側に接着します。  
パーツ14のエッジに  
合わせて接着します。  
切り抜きます。



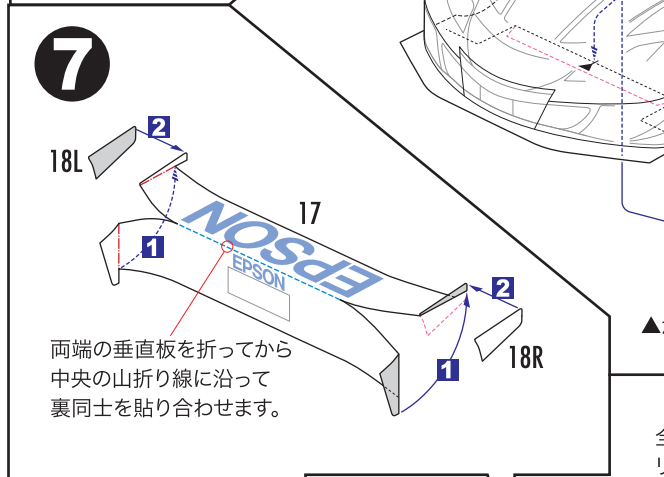
4  
※図は右側です。  
( )内の番号が左側です。  
左側も同様に組み立てます。

ストライプを合わせて  
接着します。

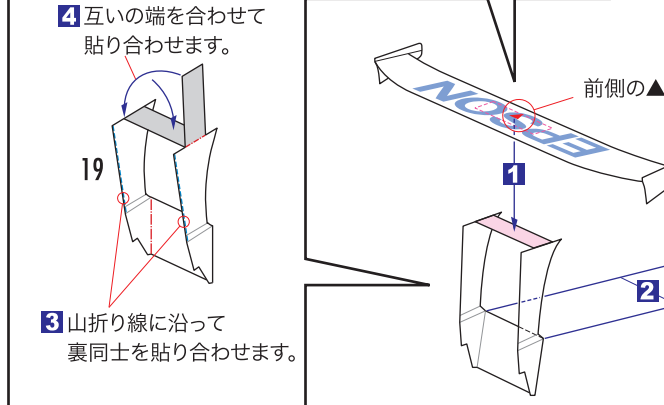


6  
左右の位置を決めてから  
中心を示す線を合わせます。

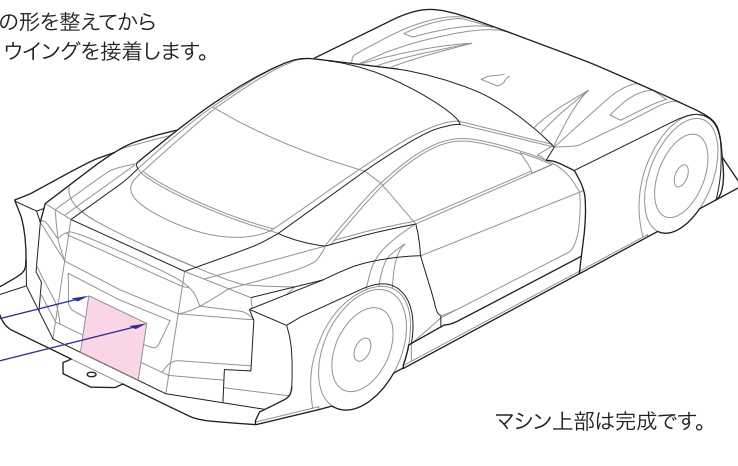
▲が向かい合うように接着します。  
両端を正確に合わせて接着します。右側も同様です。



7  
両端の垂直板を折ってから  
中央の山折り線に沿って  
裏同士を貼り合わせます。



4 互いの端を合わせて  
貼り合わせます。  
3 山折り線に沿って  
裏同士を貼り合わせます。



全体を整えてから  
リヤ・ウイングを接着します。  
前側の▲印。  
マシン上部は完成です。

8

ここからは動力部分を組み立てます。

輪ゴム  
(サイズ No.16)  
【実物大】  
この大きさのものを  
使用します。

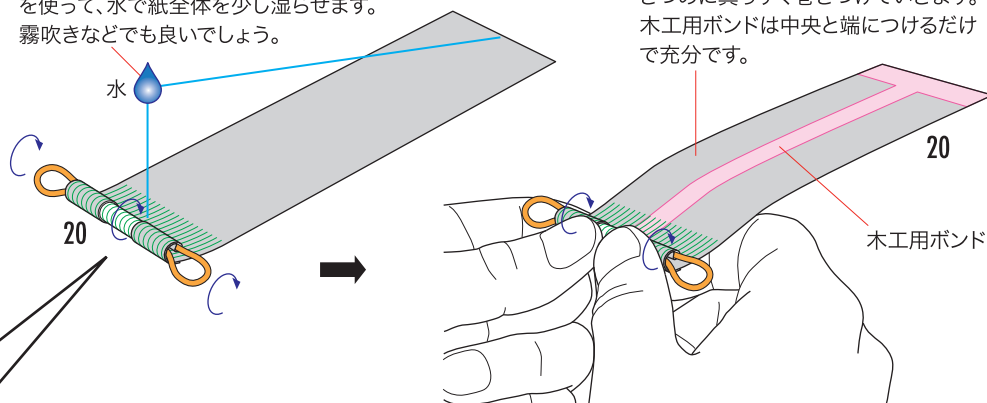
まず、輪ゴムをはさんで  
中央を接着します。

ひっくり返して、  
また輪ゴムをはさんで  
両端を接着します。

またひっくり返して、図の赤い線の所  
を爪で押さえながら端を持ち上げ、  
巻きかけを作ります。

※巻きやすくするため、ぬれた布や絵筆など  
を使って、水で紙全体を少し湿らせます。  
霧吹きなどでも良いでしょう。

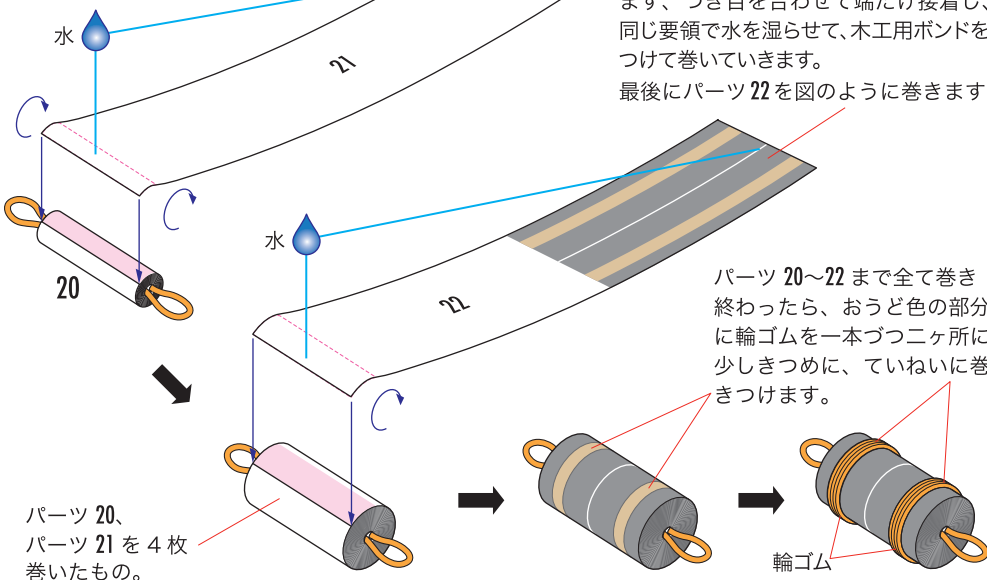
図のように木工用ボンドをつけて、少し  
きつめに真っすぐ巻きつけていきます。  
木工用ボンドは中央と端につけるだけ  
で充分です。



9

パーツ 20 を巻き終わったら、  
パーツ 21 を続けて 4 枚巻き重ねます。  
まず、つぎ目を合わせて端だけ接着し、  
同じ要領で水を湿らせて、木工用ボンドを  
つけて巻いていきます。  
最後にパーツ 22 を図のように巻きます。

パーツ 20~22 まで全て巻き  
終わったら、おうど色の部分  
に輪ゴムを一本づつニヶ所に  
少しきつめに、ていねいに巻  
きつけます。



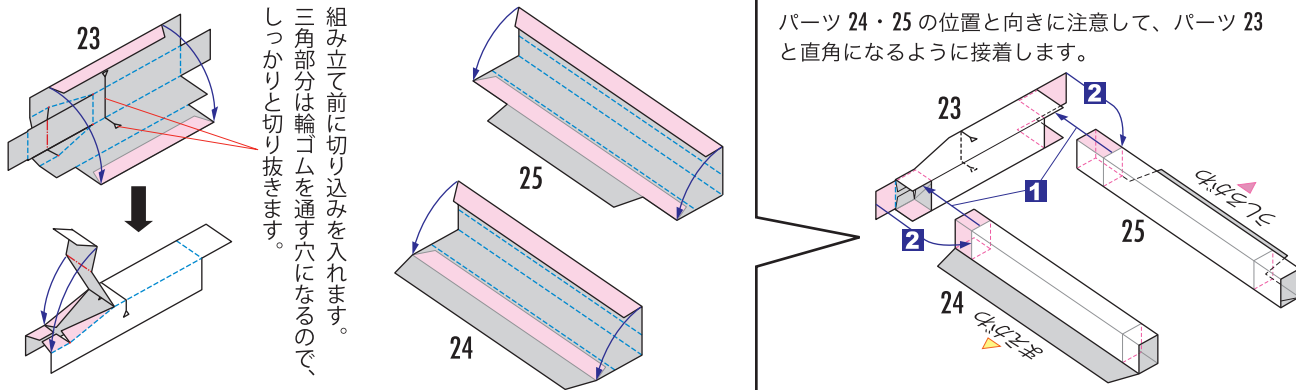
パーツ 20、  
パーツ 21 を 4 枚  
巻いたもの。

10

折り筋をしっかりとつけてから  
組み立てます。  
パーツ 23 は二つ作ります。

組み立て前に切り込みを入れます。  
三角部分は輪ゴムを通す穴になるので、  
しっかりと切り抜きます。

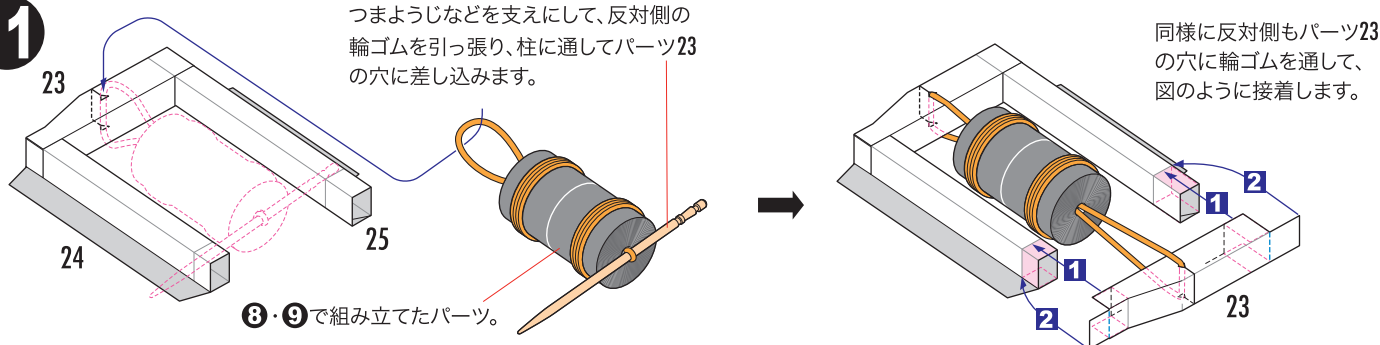
パーツ 24・25 の位置と向きに注意して、パーツ 23  
と直角になるように接着します。



11

つまようじなどを支えにして、反対側の  
輪ゴムを引っ張り、柱を通してパーツ 23  
の穴に差し込みます。

同様に反対側もパーツ 23  
の穴に輪ゴムを通して、  
図のように接着します。

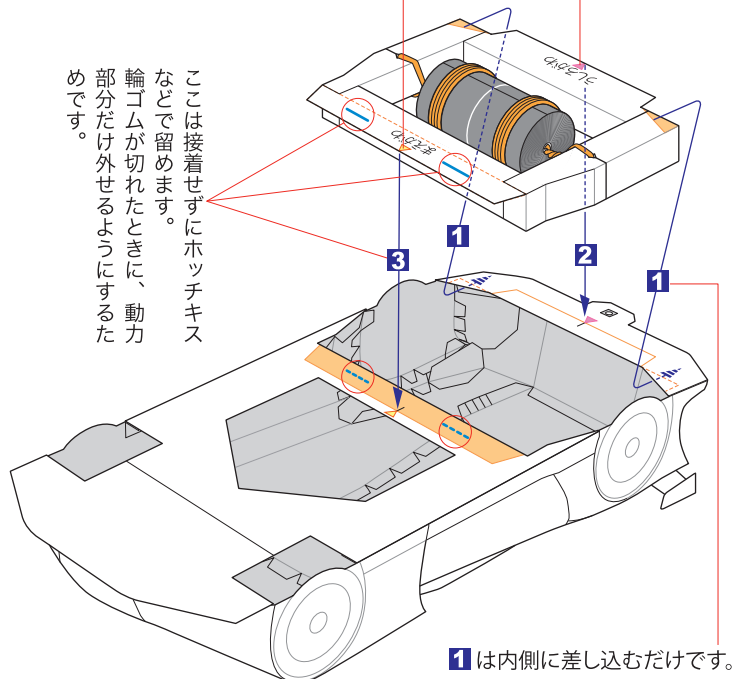


⑧・⑨で組み立てたパーツ。

12

同じ色の▲が向かい合うようにセットします。

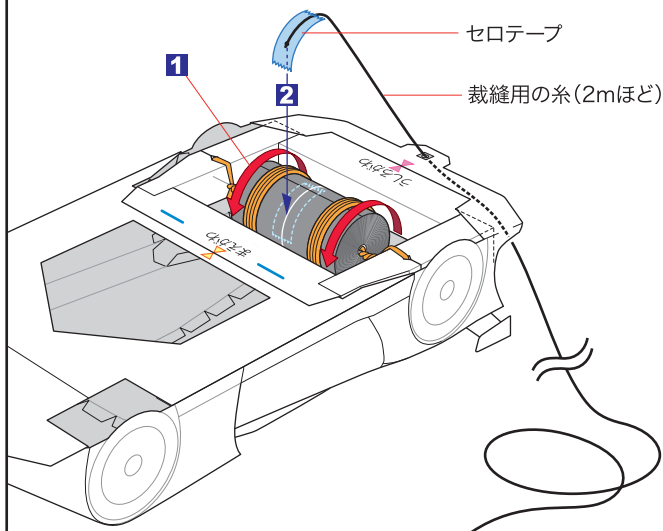
ここは接着せずにホットキスなどで留めます。  
輪ゴムが切れたときに、動力部分だけ外せるようにするた  
めです。



1 は内側に差し込むだけです。

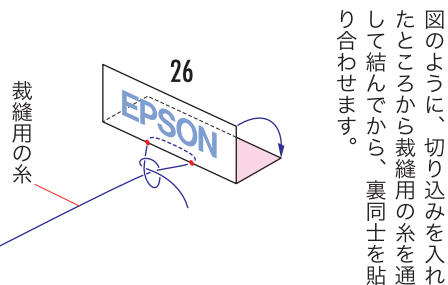
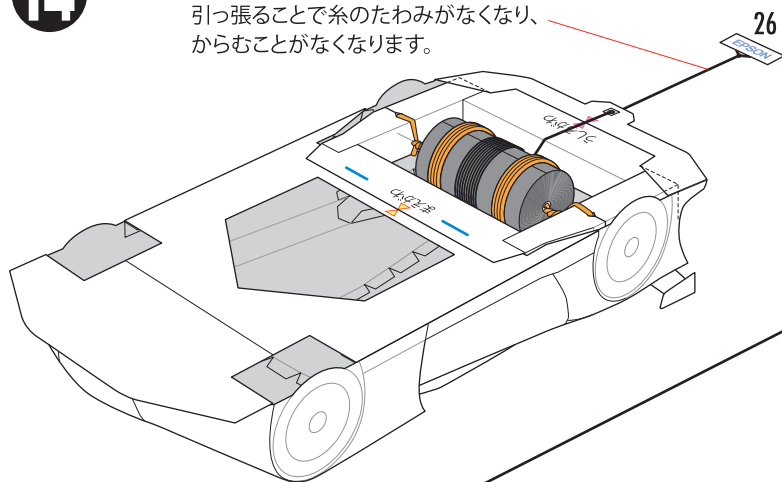
13

まず、裁縫用の糸を図のように穴に通しておきます。  
次に、紙を巻いて作った動力部分のつぎ目を目安に赤矢  
印の方向に25~30回ほど巻きます。しっかり押さえて、  
穴に通しておいた糸を中央の線に合わせてセロテープで  
しっかり留めます。  
手をはなすと、輪ゴムの反力で糸が巻かれていきます。  
糸を引くと、ゴムが巻かれる仕組みです。



14

糸は少し引っ張りぎみで結びます。  
引っ張ることで糸のたわみがなくなり、  
からむことがなくなります。



図のように、切り込みを入れ  
たところから裁縫用の糸を通  
して結んでから、裏同士を貼  
り合わせます。

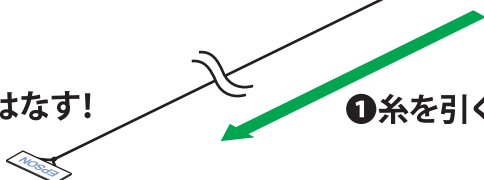
③糸を引いた分だけ走る!

### あそびかた

あそびかたはカンタン!  
糸を引いてはなすだけ!

②はなす!

①糸を引く!

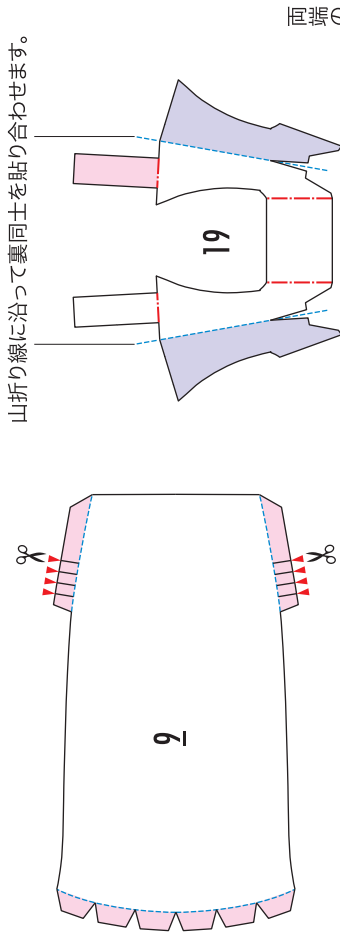
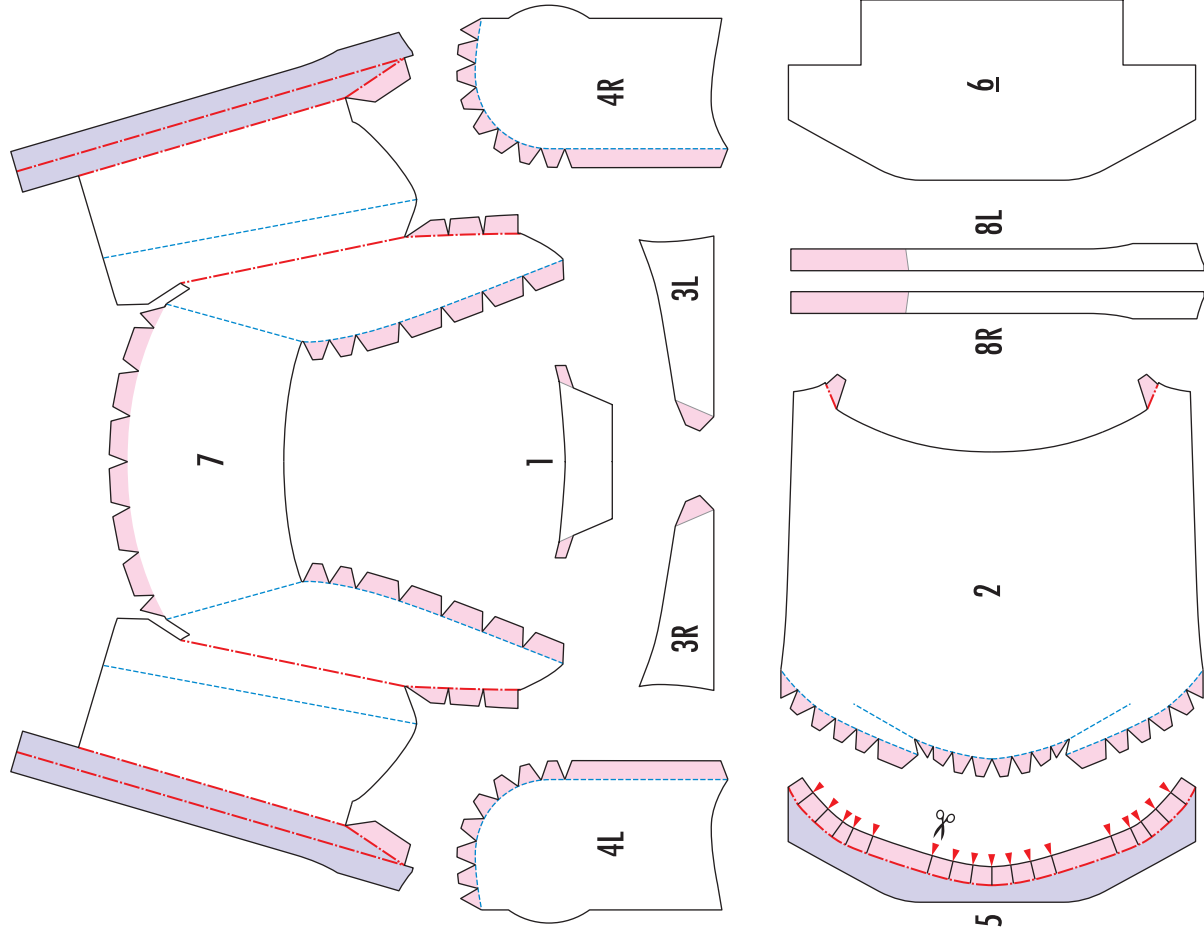


### ★お得情報★

このキットは、ホームページ内の他チームHSVにも動力部分の置き換えができます。  
展開図のSheet 3~4を追加でプリントして、同じに組み立てれば、なんと5チームできちゃいます。  
たくさん作ってバトルを楽しみましょう!



- 切る線
- 山折り
- 谷折り
- のりしろ
- 裏ののり
- 切り取る(不要部分)
- △ 切り込みを入れるところ
- △ 切り込みを入れるところ
- 数字の後ろの L/R は運転席から見て L は左側、R は右側を表しています



両端の垂直板を折ってから、中央の山折り線に沿って裏同士を貼り合わせます。

黄色い点まで切り込みを入れます。

黄色い点まで切り込みを入れます。

